

2021年7月より成人先天性心疾患外来が新規開設

河田政明(元自治医科大学とちぎ子ども医療センター・成人先天性心疾患センター 小児・先天性心臓血管外科(名誉教授))が着任されます。

毎週月曜日に成人先天性心疾患外来を行います。



河田 政明 (かわだ まさあき)

【経歴】

1980年 岡山大学卒業

2005年 自治医科大学とちぎ子ども医療センター
小児・先天性心臓血管外科教授

2008年 成人先天性心疾患センター兼任 (2012~2020 センター長)

ご挨拶 : 成人先天性心疾患外来とは？

「先天性心疾患は子どもの病気」と思われていましたが、埼玉県でも小児医療センターの整備、小児科の診断、小児心臓血管外科や麻酔科、臨床工学技士や看護スタッフの技術向上に伴い多くの子どもたちが成人になっています。最近では先天性心疾患患者さんの過半数は成人年齢と言われています。手術を受けられた患者さんが大多数ですが、中には未治療のままの方や、手術後成長に伴う問題や長期経過したために新たに生じた問題を抱えた方々もいらっしゃいます。さらに成人になって適切な経過観察を受けないままになっておられる患者さんも見受けられます。こうした患者さんたちや日頃診療して下さっている開業医・一般病院の先生方に専門外来として「小児科・内科・外科の立場を越えて」新たな情報を提供し、よりよい生活をめざして、協力して診療を行う体制を整えていきたいと考えています。